

2016年10月・訴訟課程 【知財ist研修2016】

知財ist(チザイスト)研修2016 訴訟課程開講

「知財 ist (チザイスト)」とは、知財実務担当者、および知財のプロフェッショナルを目指す人材を表すものとしていますが、知財のプロはもちろん、もっと裾野の部分も含め、あらゆるフィールド、あらゆるシーンで「知財を意識しながら活躍している人」をイメージしています。

知財 ist 研修は、単なる知財の知識だけではなく、知財に関するものの考え方を総合的、網羅的、体系的に研修します!

	科目名	日程	講師 ・ 受講料 (テキスト代含む) (消費税8%込み)
「訴訟課程」会場：発明会館7階研修ルーム 定員：各科目40名	1. 知的財産権と行政訴訟 ～複雑な行政訴訟を理解し、審決取消訴訟の考え方を学ぶ～	10/19(水) 10:00～ 17:00	中央大学法科大学院 教授 安念 潤司 氏 何となくとっつきにくいと思われる行政訴訟について、民事訴訟法一般と比較しながら一日をかけて説明いたします。行政訴訟一般について概要を理解することで、特許法上の審決に対する取消訴訟や拒絶査定不服審判等の考え方を学ぶことができます。重要な判例を挙げながら詳細に解説いたします。 (全1日間：会員 18,000円、一般 22,000円)
	2. 特許侵害訴訟の仕組みと理論 (審決取消訴訟との関係性を含む) ～事例を挙げて訴訟の進行を理解する～	10/25(火) 10:00～ 17:00	知的財産高等裁判所 部総括判事 清水 節 氏 近年の知財事件の傾向と特色を説明するとともに、特許権侵害訴訟手続における理論、手続の流れを裁判所から見た立場で解説し、実務的な内容について具体的な事例を挙げつつ解説いたします。重要な判例における争点を整理することで、訴訟の進行を理解するとともに、裁判上の和解や、進歩性の判断について理解を深めます。また、特許権侵害訴訟と審決取消訴訟の関係性についても解説いたします。 (全1日間：会員 18,000円、一般 22,000円)
	3. 商標、ブランド紛争処理法 ～商標、不競争法のほかパブリシティ権をめぐる紛争を含めて～	11/2(水) 10:00～ 17:00	長島・大野・常松法律事務所 弁護士 三村 量一 氏 商標権侵害訴訟、不正競争防止法関係訴訟等の標識系の権利に関する紛争について、具体的な事例を挙げて詳細に解説いたします。パブリシティをめぐる紛争への対応についても最新の状況を踏まえて解説いたします。 (全1日間：会員 18,000円、一般 22,000円)
	4. 意匠権侵害訴訟 ～意匠について基本事項の確認から、訴訟に至るまで全般を学ぶ～	11/8(火) 10:00～ 17:00	青和特許法律事務所 弁理士 水野 みな子 氏 意匠について意匠法条文を確認しながら説明し、登録に至るまでの実務、意匠権侵害等について事例、判決例を挙げながら詳細に解説いたします。具体例や演習を交えて、意匠法に基づく実務への理解を深めていきます。 (全1日間：会員 18,000円、一般 22,000円)
	5. 損害賠償請求 ～特許権侵害による損害賠償請求の基本的考え方を学ぶ～	11/16(水) 10:00～ 17:00	桜坂法律事務所 弁護士 古城 春実 氏 特許権侵害による損害賠償請求について、損害額の認定に関する基本的理論を解説し、損害額の算定方法について特許法102条に焦点を当ててわかりやすく説明いたします。複雑な侵害事例についても、実務的観点から、どのような点に留意すればよいかを解説します。 (全1日間：会員 18,000円、一般 22,000円)
	6. 事例研究 2日間 ～特許権侵害訴訟、日米特許侵害訴訟の比較～	11/22(火) 11/30(水) いずれも 10:00～ 17:00	兼子・岩松法律事務所 弁護士 村田 真一 氏 本科目では、特許権侵害訴訟について、重要判例を取り上げて、2日間をかけて事例研究を行います。 また、米国特許侵害訴訟の概要を説明するとともに、日米特許侵害訴訟の比較も行います。 (全2日間：会員 34,000円、一般 42,000円)
	上記1～6 訴訟課程6科目 7日間おまとめ受講		訴訟課程：全7日間 会員 114,000円、一般 142,000円 (訴訟課程6科目、おまとめ受講は、割引価格となっております。)